

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	サンクスラボ・アフタースクール大村		
○保護者評価実施期間	令和6年12月1日		～ 令和6年12月28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	14名	(回答者数) 12名
○従業者評価実施期間	令和6年12月1日		～ 令和6年12月28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数) 6名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年1月20日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	学校連携を強化している事。	学校での様子や、学習態度、友人との関わりなど、1日の大半を過ごす学校での様子をヒアリングし、事業所の支援に活かせるよう行っております。	1学期始め、3学期頃、その他のタイミングで担任の先生とお話する機会を作らせていただきます。 ・入学や新学年に上がった際の様子 ・進級間近の様子 ・その他の機会
2	スケジュールボードを活かした構造化で、見通しをもって過ごせる環境づくり。	次に何をするのか、視覚的に伝え不安を軽減させ、子供自ら行動できるよう支援しています。	・児童のスキルを適宜評価し、スケジュールボードを減らしでも行動に移せるよう支援していきます。 ・室内の視覚的な支援を強化します。
3	Instagramや新聞の配布による活動内容の発信。	普段の活動や、外出活動の様子などを発信しています。	・たくさんの笑顔や、楽しまれている様子をより発信できるよう活動やSNSの利用を強化してまいります。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者を交えての企画が少ない。	児童向けの企画や、他事業所との合同企画を先に予定していたため、他の企画を入れる日程が取れなかった。	・年に数回程度に実施できるよう予め開催月を検討する。 ・どのような企画が参加しやすいか事前にアンケートなども検討していく。
2	就労機関との連携が十分でない。	該当年齢の児童が少なかったため。	・就労事業所の見学で児童の職業への興味や意欲を育み、将来の自立に向けた具体的なイメージを支援します。
3	マニュアルの周知が不足している。	適宜ご連絡や口頭で回答していたため。	感染症罹患時、災害悪天候時の対応など予め事業所としての対応を、「お知らせ」として発行し周知してまいります。